1. 一人ひとりの可能性を引き出す教育を充実させます

具体的な取組	内 容	打	 標		現状値	目標値 (平成27年度)		
特色ある学校づくりを めます	各学校の創意工夫を活かした、特色ある、開かれた学校づ くりを推進します。	小中一貫教育取	取組数		中一貫教育取組数		1中学校	区 4中学校区
学校評議員会を5回以上開催した学校]催した学校		5回以上開催した学校		12校		
事務事業名	事業概要	年度別計画						
1,122,1,214		平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度		
小中一貫教育推進事業	小中学校が目標を共有し、小中の教職員が一体となって学習指導や生徒指導等に組織的、系統的に取り組み、義務教育9年間の連続性のある指導を行います。	4 中学校区 試行	4 中学校区 試行・実施	4 中学村 実施		4 中学校区 実施		
学校評議員設置事業	評議員の方々に意見や要望を聞いて地域と一緒になって児 童生徒の学習を支援し、また学校評価への参画を重視して いきます。	5 校	9校	1 2 校		1 2 校		
国語力・英会話力・コ ミュニケーション力への 対応事業	国語力、英会話力、コミュニケーション力の向上を図りま す。	実施検証	実施検証	実施	検証	実施検証		

具体的な取組	内容	井	· 標		現状値	目標値 (平成27年度)
	「いのち」を尊重する心、思いやりの心、美しいものや自然に感動する心、倫理観や正義感など豊かな人間性の育成を目指し、奉仕活動や自然体験活動を通して豊かな心、健	心の悩み相談室	相談件数		191件	200件
	全な体をはぐくむ「心の教育」を推進します。	スクールカウンセラー相談件数			691件	800件
		学校復帰率	学校復帰率		80%	100%
事務事業名	事業概要		年度別	別計画		
学初节 采记	予不例文	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
教育相談事業	いじめや不登校などの悩みや問題行動を抱える児童生徒またはその保護者に対して電話で相談を受け、悩みの解消の援助を行います。	200件	200件	200	0件	200件
スクールカウンセラー配 置事業	児童生徒の心理に関して高度な知識・経験を有する「スクールカウンセラー」を市内全小中学校に配置して、児童生徒の問題行動等の解決にあたります。	725件	750件	775件		800件
学校適応指導教室事業	心理的、情緒的理由により登校できない児童生徒に対して、相談・指導を行い、自立を促しながら、集団生活適応力を育むため「みらい」を設置します。	85%	90%	96	5%	100%

具体的な取組	内容	持	看 標		現状値	[平	目標値 成27年度)
. 安全·安心な教育環境 くりを進めます	児童・生徒数に適合した、快適な学校施設の計画的な整備 を進めます。	大規模改造工事	の実施数		_		4
事務事業名	事業概要		年度別計画				
子切于未行	于未恢 女	平成24年度	平成25年度 平成2		26年度 平		27年度
大規模改造事業	小中学校の経年による施設の機能低下を復旧させるととも に建物の耐久性の延伸を図ります。	_	1	1	1		1
弥生が丘小学校増築事業	児童数の増加に伴い普通教室や特別教室等を増築し、快適 な教育環境を創出します。	工事施工 、完了					
給食センター新設事業	学校給食センターを建設し、児童に安全でおいしい給食を 提供します。	第1センター 設計		第1セン 供用開始			

2. 青少年を心豊かに育みます

具体的な取組	内 容	指	標		現状値	目標値(平成27年			
が連携した取組を進めま	地域ぐるみで子どもたちを育て、見守る取組と家庭・学校・地域・行政のそれぞれが担うべき役割を明確にし、地域全体で教育力の向上を図ります。	各学校の取り組		87	100				
		学校評議員の配	学校評議員の配置数			60人			
事務事業名	事業概要		年度是	別計画					
子奶子水口	下	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年	達		
開かれた学校づくり推進	地域への情報発信や交流活動、読み聞かせ等の学校ボランティアや学校評議員の活用促進などを進め、計画的・継続的に地域人材を活用した授業や体験活動等の実施を行います。	取組事業数 90	取組事業数 95	取組事業数 100				取組事業数 100	数
学校評議員配置	児童生徒の実態や知己の実態を踏まえて、教育目標や教育 方針等を決定し、学校運営を充実させる「地域、保護者に 信頼された開かれた学校づくり」への協力を行います。	60人	60人	60人		60人			

具体的な取組	内容	指	看 標	標		目標値 (平成27年度)
. 青少年団体育成と活動 取組を進めます	青少年団体の育成、地域での啓発活動や有害図書、薬物の 排除など、環境浄化活動への支援、野外教育活動の促進等 を通じて、青少年の健全育成を図ります。	青少年育成団体数			4団体	5団体
		放課後子ども教	果後子ども教室の参加子ども数			人 7,000人
事務事業名	事業概要		年度是	別計画		
学初予米· ··	于 术M.女	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
青少年育成事業	地域で青少年の教育を目的とした事業を行なう団体の活動 を支援することにより、青少年の様々な体験や交流を促進 し健全育成を図ります。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施
業	すべての子どもを対象に、地区公民館等を安全・安心な子どもの活動拠点(居場所)として、地域に方々の参画を得て、共に勉強やスポーツ活動、地域住民との交流活動等の取り組みを推進します。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施

	具体的な取組	内 容	指	標		現状値	目標値 (平成27年度)
3 ま		地域や企業と連携しながら、自然の中で体験活動を行うことで、たくましさと連帯感を育む取組を行います。	自然体験活動の	参加子ども数		35人	35人
	事務事業名 事業概要			年度別	川計画		
	 	元	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
	自然学習体験事業	少年少女の豊かな情操や自立心を育むため、市村自然塾九州の協力を得て、ものづくりの楽しさや豊かな自然を体験する活動を実施します。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施

3. 生涯学習の機会を充実させます

	具体的な取組	内 容	指標	現状値	目標値 (平成27年度)
1 ま	. 学習機会の充実を図り す	多様化、高度化する市民の学習ニーズに必要な情報の収集 と発信を行い、市民の学習活動を支援します。	アンケートの実施	_	1回/年
	事務事業名	事業概要	年度別計画 平成24年度 ┃ 平成25年度 ┃ 平成2	26年度 平	成27年度
	生涯字省文振 事 業 	アンケートなどにより市民の学習ニーズに必要な情報の収集に努め、市報、ホームページ、パンフレットなどによる各種講座・教室等の情報を提供し、市民の主体的な学習活動の推進を図ります。	1月秋光1台 1月秋光1台 1月秋		青報発信 アンケート 施

具体的な取組	内容	指	標		現状値	直 (3	目標値 平成27年度)
. 拠点施設による生涯学 を進めます	総合的な生涯学習の拠点、地域のまちづくりの拠点として 各地区公民館の機能充実を図り、施設の適正管理を行いま す。	公民館利用者数		112, 289	9人 1	20,000人	
	公民館講座の開催数 4		469回		500回		
事務事業名	事業概要		年度別	別計画			
	于未被女	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成	27年度
公民館管理運営事業	各地区公民館が、地域自治やまちづくりなどを行う市民や 団体の活動拠点としての機能の充実を図るとともに、各種 講座・教室を開催し、生涯学習の場の提供に努めます。	事業実施	事業実施	事業	実施	事	業実施

具体的な取組	内 容	推	標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 社会教育団体の育成と 導者の養成を行います	生涯学習活動を支援するため、活動の場の提供や活動の充 実、指導者、ボランティアの確保・育成を行います。	社会教育団体登	録数		_	10
事務事業名	事業概要		年度別		0 5 5 1	
		平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
社会教育団体育成事業	社会教育に関する事業を行なう団体の登録制度を創設し助成等による自主的活動を支援するとともに、地域の担い手としての社会教育の指導者等を育成します。	実施方法の検 討	事業実施	事業	実施	事業実施

	具体的な取組	内容	指	標		現状値	自標値 (平成27年度)		
4				 当数		登録者数		2, 500,	人 3,000人
	事務事業名	事務事業名 事業概要 年度別計画							
	1.133 1.37. [平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度		
	図書館連携事業(相互貸 し出し)	鳥栖市・久留米市・小郡市・基山町の地域内における図書館の相互利用を推進し、市民の利便性の向上に寄与します。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施		
	お話し会、講演会事業	子供向けのお話会、一般向けの講演会を実施し、図書館を 身近なものと感じていただくきっかけとします。	事業実施	事業実施	事業実施		事業実施		

4. 文化芸術に親しめる環境をつくります

具体的な取組	内 容	指	標		現状们	直 目標値 (平成27年度)
. 市民文化活動の振興を ります	市民の文化芸術活動に接する場や機会を確保するため、市 民文化会館を活用した優れた文化芸術の招致や文化連盟や 文化団体による地域独自の文化活動を支援します。	市民文化祭参加	者数		6, 800.	人 7,500人
事務事業名	事業概要		年度別	別計画		
事份事業省	· 一种未恢安	平成24年度	平成25年度 平成26		6年度	平成27年度
アウトリーチ事業	演奏家を学校や地域に派遣し、優れた演奏などを披露することにより、生の音楽演奏に触れる機会を創出し、本市の文化芸術の振興に寄与します。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施
鳥栖市民文化祭事業	市民が自ら文化の担い手として、様々な文化活動に参加することによって、市民の個性と創造性が充分発揮できるように、市民が主役となる「市民文化祭」の企画立案並びに事業実施を行っていきます。	開催	開催	開催		開催
ラ・フォル・ジュルネ音 楽祭	世界各地から世界中で活躍するアーティストが集結し、朝から晩までコンサートを繰り広げ、誰もが身近にクラッシックに触れる機会の提供を行います。	事業実施	実施検討	実施検討		実施検討

具体的な取組	内容	指	標		現状値	目標値 (平成27年度)
文化芸術を担う人材・ 体育成を行います			数		15, 000	人 17, 500人
事務事業名	事業概要	年度別計画				
子初手朱七	于不例文	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
鳥栖市文化事業協会委託 事業	鑑賞型事業として、優れたクラシック音楽演奏や演劇などの公演を招聘して、市民に対して質の高い文化に触れる機会の提供はもとより人的交流が形成され地域文化の底上げが期待できるような事業を展開していきます。	事業実施	事業実施	事業実施		事業実施
ノツヘル馬他にアノコン カニリ東米	市は、フッペル鳥栖ピアノコンクール実行委員会がフッペルのピアノにまつわる物語を祈念し実施しているフッペル 鳥栖ピアノコンクールに対し、補助を行います。		開催	開催		開催

5. 伝統文化を保存・活用・継承します

	具体的な取組	内容	打	 標		現状値	目標値 (平成27年度)		
1.	文化財の保護と活用を ります	文化財等、歴史資料の有効活用を図るとともに、祭りや伝統行事、獅子舞などの民俗芸能の保存伝承に対する支援を 行います。			鳥栖市重要文化財の指定件数		21件		25件
	事務事業名	事業概要		年度別計画					
	1,122,1,514, [1		平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度		
		勝尾城筑紫氏遺跡の保存及び整備活用を進め、地域の活性 化を図ります。	基本計画策定 整備準備	整備事業着手	整備事業	業着手 🦠	整備事業着手		
	ふるさと元気塾事業	勝尾城筑紫氏遺跡などの文化財や地域特性を生かしたまちづくりを推進するため、市民を対象に、その担い手となるボランティアガイドやアドバイザーを育成します。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施		

具体的な取組	内容	指	標 標		現状値	目標値 (平成27年度)
歴史的資料の保存・公 トの発行やシンポジウム等の開催を通じて、市民に歴史的 資料に触れるきっかけづくりや活用の促進を図ります。		1, 068人	1,500人			
事務事業名	事業概要		年度別	•		
3 33 3 214 1	, , , , , , , , , , , , , , , , , , , ,	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
	市民を対象に、古文書講座や歴史講座の開催や、展示会等による文化財の公開活用を行います。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施

6. スポーツに親しめる環境をつくります

	具体的な取組	内 容	打	着 標		現状化	直 目標値 (平成27年度)
し 援		・見る・出場する・応 る・支える」機会の充 る・支える」機会の充 切ます の派遣・誘致等を行うことで競技力の向上を図ります。また、鳥栖市をホームタウンとするプロスポーツチームをスポーツ文化の象徴としてとらえ、市民・企業・団体・行政が、それぞれの立場で応援し支えます。		130人	、 500人		
	事務事業名	事業概要	亚古 2 4 左连	年度別計画 平成25年度 平成2		C 左曲	亚古马马左连
			平成24年度	平成25年度 平成2		り牛皮	平成27年度
		誰もが気軽にできるニュースポーツなど、生涯スポーツの 普及に努め、市民の健康・体力づくりを行うと共に、各種 スポーツ大会・教室を開催します。	参加者数 10, 000人	参加者数 11, 500人		者数 00人	参加者数 14, 000人
	総合型地域スポーツクラ ブ支援事業	市や地域スポーツ・レクリエーション団体と連携・協力し、スポーツの楽しみ及び市民の健康増進を推進します。 また教室や講師の拡充を図ります。	教室:9 講師:17	教室:10 講師:19		: 11	教室:12 講師:22
	全国大会出場補助事業	九州・全国規模のスポーツ競技大会の開催や、各種大会への派遣・誘致などを行うことで、競技力の向上を図ります。	補助実施	補助実施	補助	実施	補助実施
	サガン鳥栖支援事業	地域の宝である「サガン鳥栖」を支援していく具体的取組 みを率先的に行い、市民の皆様に「サガン鳥栖支援」の輪 を広げていきます。また、九州内のJチームホームタウン との連携事業を推進します。	様々な事業の展 開と新たな事業 の検討	様々な事業の展 開と新たな事業 の検討	様々な事 開と新た の検討		様々な事業の展 開と新たな事業 の検討
	地域交流推進事業	市民の皆様がホームタウンを実感できる事業を実施することで、ホームゲームへの集客とサガン鳥栖支援の機運醸成を図ります。	市民デー開催	市民デー開催	市民デ	一開催	市民デー開催

	具体的な取組	内容	指標		指標		指標		指標		目標値 (平成27年度)
	スポーツ施設の整備・ 用促進を図ります	施設の安全性、利便性、機能性の向上を図り、市民が気軽 に安心してスポーツ活動に親しめる施設整備を行います。	·図り、市民が気軽 多目的ホールトレーニングルーム利用 ・整備を行います。 者数				人 10,000人				
	事務事業名	事業概要	年度別計画								
			平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度				
	l攸	施設の安全性・利便性、機能性の向上を図り、市民が気軽 に安心してスポーツ活動に親しめる施設整備を行い、大会 参加者・教室参加者の増加を図ります。	参加者数 9, 500人	参加者数 10, 000人	参加 10, 5		参加者数 11, 000人				
スポーツ施設の合理的・体育施設の運用に伴う指定管理者制度の活用を図ります。 平成24年度~平成28年度までの指定管理者制機能的な運用					度の導入						

具体的な取組	内容	指	 標		現状値	目標値 (平成27年度)		
3. スポーツ団体・指導者 年齢や体力に応じて、適正な指導ができる指導者が必要であることから、鳥栖市体育協会や鳥栖市スポーツ推進委員協議会と連携した指導者の養成・確保を行います。 市民スポーツセミナー開催数及び参加 は		中氏スパープセミノ一開催数及い参加		ミナー開催数及び参加		数及び参加 1回:1 (H22実)		
事務事業名	事業概要		年度別計画					
, 如子木·口	于不例文	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度		
	市民の体位・体力の向上と健康増進を推進し、県民体育大会市予選会をはじめとする各種目別競技に関する事業の指導援助及び地域スポーツの普及振興を図ります。		県体3位	県体	2位	県体2位		
スポーツ推進委員会	推進委員の資質の向上を図るための研修会・講習会を開催し、機能を助長するとともに、住民スポーツ振興に関する事業を行い、地域スポーツ教室参加者数の増加を図ります。		参加者数 1,700人	参加者数 1,800人		参加者数 1,900人		

7. 人権が尊重される社会をつくります

具体的な取組	内容	指	標		現状値	目標値 (平成27年度)
人権に関する啓発・教	市民一人ひとりが同和問題をはじめとする人権問題を正しく理解、認識し、人権に対する意識の高揚を図るため、講演会、研修会の開催や啓発パンフレットの配布を行います。	加したことのある市民の数		1, 831	人 2,000人	
事務事業名	事業概要		年度別計画			
子初于朱石	于 术M.女	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
各種研修会開催事業	市民一人ひとりが同和問題をはじめとする人権問題を正しく理解、認識し、人権に対する意識の高揚を図るため、講演会、研修会の開催を行います。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施
人権啓発事業	市民一人ひとりが同和問題をはじめとする人権問題を正しく理解、認識し、人権に対する意識の高揚を図るため、広報、街頭キャンペーン及び啓発パンフレットの配布を行います。	事業実施	事業実施	事業	実施	事業実施

具体的な取組	内容	指	標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 学校における人権教育	子どもたちに豊かな人権感覚を身に付けさせ、教職員が研修や研究活動を通じて、人権教育に対する意識の高揚及び 指導力の向上を図れるよう学校における人権教育を推進し ます。	る意識の高揚及び 各年度の人権・同和教育指導計画及び		12校	12校	
事務事業名	事業概要		年度別	川計画		
子奶子木口	于	平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
人権教育の推進	人権意識を高める教育を積極的に推進し、児童生徒の基本 的人権に対する自覚を高めていきます。	12校	12校	12	校	12校

8. 男女共同参画の社会をつくります

	具体的な取組	内 容		打	看 標		現状値	目標値 (平成27年度)
1 育	. 男女共同参画の意識を てます	国の意識を 関性(女性)だからという理由で、それぞれの可能性を閉じ込めることなく、夢や希望に向かって一人ひとり選択し 大生き方を尊重し合う取組を進めます。 数						1,000人
	事務事業名	事務事業名 事業概要 年度別計画						
	子奶子木口	于不例文		平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
		性別によって男女の生き方や役割を分ける固定的役意識を解消し、お互いを理解しあい尊重する男女夫を高めるため啓発活動を推進し学習機会の充実を関す。	共同参画	男女共同参画行 動計画の策定、 事業の見直し	市報による新計 画の周知・啓発 事業の実施	啓発事業	美の実施 ジ	啓発事業の実施
	DV防止と被害者支援	DVやセクハラ等は犯罪であり人権を侵害する行為でいう理解を深め、その発生防止するため意識啓発と 支援を行います。	であると :被害者	DV基本計画の 策定	啓発・支援の 実施	啓発・3 実施		啓発・支援の 実施

具体的な取組	内容	指	重 標		現状何	目標値 (平成27年度)
. 豊かで多様な生き方を える取組を進めます	る取組を進めます 動において調和がとれ、多様な暮らし方ができる取組を進 による広報啓発の実施回数 めます。		2回/生	手 4回以上/年		
事務事業名	事業概要		年度是	別計画		
1.13 1.24 1		平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
	仕事等と家庭生活の両立のため、家庭生活の役割と責任を分かち合うために男性の家事能力を高め、家事や育児等への参加を進めます。また、一人ひとりが自分にあった働き方が選択でき、男女が共に仕事と家庭を担い合い、仕事・家庭・地域において調和のとれた活動ができるようワーク・ライフ・バランスの啓発に努めます。	行動計画策定に 伴う事業の見直 し	広報啓発の推進			広報啓発の推進

具体的な取組	内容	指	看 標		現状値	直 (:	目標値 平成27年度)
. 男女がともに歩むまち うくりの取組を進めます	市の政策・方針決定過程や地域などのあらゆる分野の意思 決定過程に女性も男性も対等な立場で参画し、新しい視点 と様々な立場の意見が反映される取組を進めます。	審議会・委員会等における女性委員の 比率			35. 30)%	40. 0%
		女性人材リスト	の登録者数		23人		45人
事務事業名	事業概要	平成24年度	年度5 平成25年度	引計画 平成 2	6 年度	平成	2 7 年度
審議会等への女性の参加促進	市の政策立案等に一定の影響を及ぼす審議会や委員会等へ 女性の参画を図るため、数値目標を設定し、女性委員の登 用を積極的に進めます。また、女性が自らの意思によって 社会の各分野に参画する意欲を高め、多様な能力を養成す るため男女共同参画や市の仕組み等への理解を深める学習 機会を提供し、女性のリーダーを育成します。	行動計画策定に 伴う女性人材リ	女性人材リスト の拡充・活用及 び研修会等の開	女性 が が が が が が が 後 発 発 発 発 発 発 と 発 を と 発 き き き き き き き き き き き き き き き き き き	リスト 活用及 等の開	女性人 の拡充 び研修	オリスト が活用及 会等の開 で習情報の

9. 国際化への対応を図ります

	具体的な取組	内容	指標		現状値	直(平	目標値 ² 成27年度)	
1.		在住外国人等が安心して暮らせる環境を整備するため、公 共サイン、各種情報の多言語化を図り、互いの文化を認め 合い、尊重し合い、共に暮らせる地域づくりを進めます。		る催しの回数			1	回以上/年
	事務事業名	事業概要	平成24年度	年度5 平成25年度	引計画 平成2	6年度	平成 2	2 7 年度
	情報等の多言語化		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	外国語による	外国語に	こよる f成・		による 見直
			在住外国人と の交流教室の 実施	国際理解講座 の実施		で 情が は し は は は は は は は は は は は は は は は は は		上解講座 記

具体的な取組	内容	打	旨 標		現状値	目標値 (平成27年度)
. 国際性を育む地域づく を進めます	海外を身近に感じ、豊かな国際感覚を養うため、市民団体、関係機関、行政が相互に連携し各種交流活動による外国人との交流の場・機会の提供を図り、多様な国際交流活動を推進します。	語学ボランティ	ア登録者数		21人	25人
事務事業名	事業概要		年度別計画			
		平成24年度	平成25年度	平成2	6年度	平成27年度
友好都市交流事業	ドイツ国ツァイツ市との友好都市交流を通して、市民の異 文化への理解と国際性を育み、両市の友好関係を深めま す。	鳥栖市子ども 交流団の派遣	ツァイツ市子 ども交流団の 受入	鳥栖市子 交流団σ	-とも	ツァイツ市子 ども交流団の 受入
	外国人との相互理解を深め、国際性豊かな地域づくりを進めるために市民団体、関係機関と連携して外国人との多様な交流の場・機会の提供を図ります。	交流の支援・ 情報提供、国 際交流基本方 針の改訂	交流の支援・ 情報提供、基 本方針の実施	交流の支 情報提供		交流の支援・ 情報提供

10. 大学等と連携したまちづくりを推進します

	具体的な取組	内容	指標	現状値	目標値 (平成27年度)
1 施		佐賀大学と鳥栖市において協定を締結し、大学の知的資源 の活用を図り、地域連携の一環としてまちづくりを進めま す。	連携事業数	0	3
	事務事業名	事業概要	年度別計画 平成24年度 平成25年度 平成26年度 平成27年度		
	大学との連携事業	大学による市民講座の開催やまちづくりに学生が参加するなど、連携した取組を実施します。さらに健康づくりや高齢者対策をはじめとした取組を進めます。	連携事業の検 討・取組実施 討・取組実施 対・取組実施 対・取組実施		隽事業の検 ・取組実施